

## 国際関連情報 Report from ITG

# 金融商品の減損に関する 移行リソース・グループの活動内容

ASBJ 専門研究員 あべ けんたろう  
**阿部 建太郎**

国際会計基準審議会（IASB）は、2014年7月に公表されたIFRS第9号「金融商品」における新たな信用減損の要求事項の適用に関して、その適用上の論点を議論するために移行リソース・グループ（以下「ITG」という。）を

組成している。ITGのメンバーは下表のとおり、大手監査事務所及び大手金融機関の専門家から構成されており、議長はIASBメンバーのSue Lloyd理事が務めている。

## メンバー

氏名	代表する組織	役職
Wayne Basford 氏	BDO（監査事務所）	Partner, IFRS leader Asia Pacific
Graham Dyer 氏	Grant Thornton（監査事務所）	Senior Manager, National Professional Standards Group
Paul Fallon 氏	Standard Bank Group（金融機関）	Head of Group Risk Model Development and Model Management
William Hayward 氏	Barclays（金融機関）	Director, Head of Regulatory Risk
Helen Killoch 氏	Bank of Montreal（金融機関）	Vice-President and Chief Accountant
John McDonnell 氏	PwC（監査事務所）	Partner in Banking and Capital Markets Group and Global Accounting Consulting Services
南里 哲男氏	三菱東京UFJ銀行（金融機関）	調査役、融資企画部 格付・自己査定グループ
Hervé Phaure 氏	Deloitte（監査事務所）	Partner, FSI Risk Advisory
George Prieksaitis 氏	Ernst & Young（監査事務所）	Partner, Financial Services Organisation; Leader of the EY Financial Accounting Advisory Services business in Canada
Jörg Michael Scharpe 氏	Deutsche Bank（金融機関）	Group Reporting Director for External Capital and Risk Reporting

Chris Spall 氏	KPMG (監査事務所)	Partner, Internal Standards Group, Global IFRS Financial Instruments Leader
Yu Xiaofel 氏	Bank of China (金融機関)	Accounting Manager

#### オブザーバー

- Karen Stothers 氏 (バーゼル銀行監督委員会)
- Pablo Perez 氏 (同上)
- Ton Meershoek 氏 (証券監督者国際機構)

2014年12月3日に、本ITGの第1回電話会議が開催されており、ITGの概要及び運営手続が説明されたうえで、IFRS第9号の適用状況について、各メンバーより近況の報告がなされた。

IFRS第9号に関しては、2015年2月に、バーゼル銀行監督委員会から、市中協議文書「予想信用損失会計に関するガイダンス」(コメント期限:2015年4月30日)が公表されている。今後、IFRS第9号の適用経験の蓄積や当該ガイダンスへのコメントを踏まえつつ、同基準における信用減損の要求事項に関する適用のあり方について議論が行われることが予想される。次回のITG会議は、2015年4月22日に開催することが予定されている。